

## モリコロパークの隣で考えるアントレプレナーシップ教育

Report

Day3

2024年11月9日(土) 9:00~17:00

起業家精神と起業家的資質・  
能力について考える

会場 愛知県立大学 次世代ロボット研究所 (アリーナ/コンピュータ演習室1)

## Program Summary

STEP  
1

## アントレプレナーシップ基本講座を聴講

「自分を深く知ることからアイデアが生まれる」という考えのもと、人生の重要な出来事や経験を整理した「ライフチャート」を作成し、グループ内でフィードバックしてもらった。また、自分で考え創造していくという起業家精神を身につけておくと、**起業しなかったとしても人生の役に立つ**ということを学んでもらった。最後に午後から話を聞くゲスト講師の企業について調べることで、聴講前の予習を行ってもらった。

STEP  
2

## 起業した会社で働く社会人の話を聞く

ロボティクス事業で活躍中の起業家や企業のゲスト3名を招き、キャリア形成、経験談、ビジネスモデル、次世代に期待すること等についての講義を聴講してもらった。

● (株) オリイ研究所 中島 瑛美氏  
移動困難者用の分身ロボット「Orihime」開発の経緯、運用状況を紹介してもらった。また、運用中に利用者の本質的な思いに気づき、新たに障害者の転職サポート事業を始めたこと、**社会課題を事業により構造ごと変える**ことを目指していることを話してもらった。

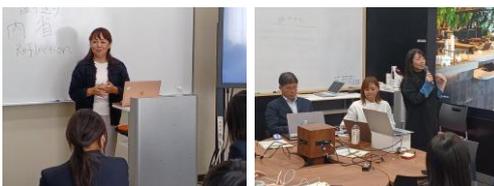
● (株) オリイ研究所 (Orihimeパイロット) 牧野 美保氏  
半身不随の牧野氏が就職活動時に経験した悔しい思い、オリイ研究所と契約して個人として働いている理由とやりがいについて語ってもらった。自分が働くところを積極的に発信しているのは、**多くの人に知ってもらうことで社会の固定観念が変わる**ことを目指しているとのことだった。

● TechMagic (株) 但馬 竜介氏  
飲食店で稼働中のロボットを紹介してもらった後、起業に必要な3要素「志・お金・運」をかみ砕いた内容、「問題意識を持てるようになる**人生経験**、人がお金を出したくなる**価値の創造**、運を引き寄せるための**たゆまぬ努力**」の重要性を話してもらった。

STEP  
3

## グループワーク&amp;プレゼンテーション

講義を聴講し、自分のキャリア未来像を膨らませてもらったところで、グループごとにビジネスアイデアを言語化し、一つの案にまとめあげる作業に取り組んでもらった。各5分のプレゼンテーションでは、空飛ぶ車や農業用ロボット、ブラック企業を判定するアプリなど、**現実化が見えるほどの案**も出ていた。



## オリエンテーション

## アントレプレナーシップ基本講座

- ・自己分析による自分の特徴理解
- ・ビジネスの仕組みとは？
- ・午後から講演してもらう講師の企業の社会貢献内容を予習。

## アントレプレナーに学ぶ

- ・ゲスト講師3名の話聴講。

## グループワーク

- ・起業アイデアの出し合い。
- ・各グループで一つの案にまとめあげる。
- ・アイデアのプレゼン資料作成。

## プレゼンテーション

- ・グループごとにまとめた起業アイデアを発表。